

令和5年度一元的相談窓口相談件数等調査票

①都道府県		②市区町村	-	A 相談窓口名	
③担当部署名		④担当者名		B 運営形態	<input type="radio"/> 直接実施 <input type="radio"/> 委託 <input type="radio"/> 補助金交付
⑤連絡先 (TEL)		⑥連絡先 (e-mail)		C 報告期間	令和5年度上半期 (4月～9月)

【留意事項】  
計上方法の基本的な考え方としては、項番1(1)から(3)の件数は同数であり、項番2の件数は上記の件数と同数又は上記の件数を超えた件数となる。もし上記の計上方法を何らかの事情で行えない場合は備考欄に理由を記載

1 相談受付件数 ※1

- ※1. 相談受付件数の基本的な考え方
  - ① 家族などグループでの相談については、グループ単位で1件として計上
  - ② 同じ者やグループからの相談が複数回にわたる場合、別の相談として受け付けているなら、それぞれ計上 (例: 同じ相談者の水曜日と金曜日の相談をそれぞれ受け付けている場合は2件として計上)

(1) 相談対応言語別 ※1、※2

日本語	英語	中国語	韓国語	ベトナム語	ネパール語	インドネシア語	フィリピン語	タイ語	クメール語	ミャンマー語	モンゴル語	ポルトガル語
スペイン語	ロシア語	ウクライナ語	その他	その他の内訳・件数			合計					
							0件					

※2. 複数言語で対応した場合は、主要な対応を行った言語に計上

(2) 相談手段別 ※1

来訪	電話	その他 (手紙、メール等)	その他の内訳・件数	合計
				0件

(3) 国籍等別 ※1、※3、※4

日本	中国	台湾	韓国	ベトナム	ネパール	スリランカ	インドネシア	フィリピン	タイ	カンボジア	ミャンマー	モンゴル
ブラジル	ペルー	ロシア	ウクライナ	その他	アジア	アフリカ諸国	ヨーロッパ	北米	南米	オセアニア	不明	合計
												0件

※3. 集計を行っていない場合は、不明に計上

※4. 相談者が複数の国籍のグループである場合や二重国籍である場合は、いずれかの国籍等に1件として計上

2 申出のあった相談内容別件数 ※5、※6

入管手続	雇用・労働	社会保険・年金	税金	医療	出産・子育て	教育 (学校・大学・国際学校など)	日本語学習	防災・災害	住宅	身分関係 (結婚/離婚/DV等)	交通・運転免許	通訳・翻訳

福祉	マイナンバー	ウクライナ関係	コロナウイルス関係	手続一般	手続一般の主な内訳・件数※7	その他	その他の主な内訳・件数※7	合計
								0件

※5. 一度に区分の異なる複数の相談を受けた場合は、それぞれの区分に1件として計上 (例: 入管手続と住宅について相談があった場合は、入管手続1件、住宅1件として計上)

※6. 二重計上にならないように、複数の項目に該当する相談については、どちらか片方に1件として計上 (例: コロナワクチン接種の相談をコロナウイルス関係に計上していれば、医療には計上しない)

※7. 「手続一般」、「その他」の相談内容のうち、特に多い相談があれば件数を記載 (全ての内訳の記載は不要)

3 備考 (上記の留意事項で計上方法を何らかの事情で行えない場合等 自由記載)